

夏の交通事故防止

七夕(たなばた)運動



7月21日 ~ 8月20日

暑い夏
涼やかマナーで
爽やか運転

飲酒運転
しないさせない
許さない

た
な
ば
た

対向車線はみ出し注意

夏の午後は事故多発

万全な計画と体調管理

確かめよう
全席シートベルトと安全確認

気仙沼警察署

七夕(たなばた)運動 みんなで実践 事故防止

た

『対向車線はみ出し注意』

- ◎夏は、ぼんやり運転や漫然運転により対向車線にはみ出し、対向車両と正面衝突する重大事故が多発します。
- ◎ドライバーは、常に適度な緊張感を持って、ゆとりある運転を心がけましょう。



な

『夏の午後は事故多発』

- ◎夏の重大事故は、午後に多く発生しています。特に昼食後は睡魔に注意しましょう。
- ◎夏休みの開放感や暑さなどで飲酒の機会が増えます。ドライバーは『飲んたら運転しない』という強い意志を。
- ◎夕暮れから夜間に出歩く時は、反射材やLEDライトを装着しましょう。



ば

『万全な計画と体調管理』

- ◎天候や道路状況、目的地までの交通規制や渋滞状況などを把握して、時間にも気持ちにもゆとりのある計画を立てましょう。
- ◎体調が悪い時は、無理をせず運転を控えましょう。



た

『確かめよう全席シートベルトと安全確認』

- ◎出発前に全員のシートベルトとチャイルドシートの着用を確認しましょう。
- ◎道路を渡る時などは安全確認を徹底しましょう。
- ◎自転車利用者は命綱であるヘルメットを着用、保険加入も忘れずに。



～ゆとりある 心と車間の ディスタンス～

気仙沼警察署